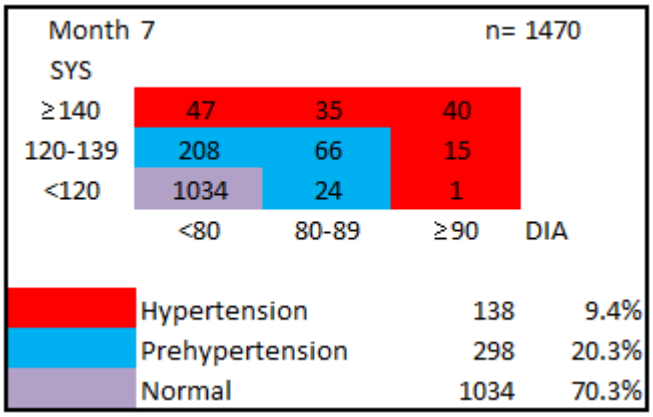
アーナンダ病院　遠隔医療 2013 年８月現状報告

専門委員　　三瓶　宏一

インド、アーナンダ病院からの血圧データ伝送、開始から 1 年半で 8 月 9 日までに 18,862 人分に達しました。A&D 社の自動血圧計は暑さ、不安定な電源事情にも負けず健気に住民の血圧を毎日測定しています。コンピュータも安定してここ一年、通信エラーも起こさず安定しています。先月、7 月は過去最高の月間外来数 2000 人を超え、血圧測定も 1470 人と、昨年同月より 200 人以上増えています。ただ、高血圧と前症高血圧の患者の割合が前年度同月比で微増してきているので、今後、総合的な慢性疾患対策を進め、高血圧患者へ健康指導や治療を進めて行く方向です。年代別の傾向としては、働き盛りの 30 代の住民はほとんど農民で体を動かしているのですこぶる健康な人が多いですが、40 代後半から農作業が減って、構わずどんどん食べ続けている人は途端に高血圧になってく傾向です。やはり健康指導が必要です。